

科目名	フロンティア技術入門	英語科目名	Introduction to Frontier Technology
開講年度・学期	平成 22 年度・後期	対象学科・専攻・学年	全学科 1 年
授業形態	講義	必修 or 選択	必修
単位数	1 単位(週 2h 半期)	単位種類	履修単位 (30)h
担当教員	本多、川上、横内	居室(もしくは所属)	本多、横内:建築学科棟 2F、川上:建築学科棟 1F
電話	0285-20-2838(本多)	E-mail	y.honda@oyama-ct.ac.jp
授業の達成目標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 全学科分野の先進技術について、その概略の知識を得る。 2. 建築学科における先進技術に対する基礎知識を習得し興味を持つ。 3. 講義を聴くことにより、建築学科における授業の重要性を認識する。 4. 講義を聴くことにより、自分が将来どのような仕事に就きたいか考える切掛けを得る。 			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
<p>達成目標 1 については、全学科担当者の講義内容について概略を理解しているか評価する。(筆記試験等)</p> <p>達成目標 2 については、建築における先進技術についての基礎知識の習得状況の評価する。(筆記試験、レポート)</p> <p>達成目標 3~4 については、講義を聴くことにより、授業に取り組む姿勢・自分の将来への展望等への意欲を評価する。(感想文・小論文等)</p>			
評価方法			
各達成目標ともに講義内容の筆記試験による評価、その他必要に応じて、レポート等により総合的に採点し、評価する。各学科共通の「評価シート」を作成する予定。			
授業内容			
1. 全体講義: 機械工学分野に関する先進技術の入門講義(資料: 講義内容を A3 用紙 1 枚程度にまとめて配付、等)			
2. 全体講義: 電気情報工学分野に関する先進技術の入門講義(同上)			
3. 全体講義: 電子制御工学分野に関する先進技術の入門講義(同上)			
4. 全体講義: 物質工学分野に関する先進技術の入門講義(同上)			
5. 全体講義: 建築学分野に関する先進技術の入門講義(同上)			
6. 全体講義: 一般科目(人文系)分野から見た先進技術の入門講義(同上)			
7. 全体講義: 一般科目(自然科学系)分野から見た先進技術の入門講義(同上)			
8.(中間試験)(全分野における先進技術に関する概要の理解度とそれに対する学生の関心度等を評価する。)			
9. 専門講義: 建築材料における先端技術入門(その 1)			
10. 専門講義: 建築材料における先端技術入門(その 2)			
11. 専門講義: 建築施工における最新技術			
12. 専門講義: 建築構造における先進技術(その 1)			
13. 専門講義: 建築構造における先進技術(その 2)			
14. 専門講義: 建築構造における先進技術(その 3)			
15. (期末試験)			
16. 試験答案の返却・解説、その他補足講義等。			
キーワード	先進技術、専門技術への興味、勉学意欲の育成		
教科書	授業担当者が配付する資料等。		
参考書			
小山高専の教育方針①~⑥との対応	②		
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
—			
JABEE 基準 1 の(1)との関係	—		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	—		
現学年の関連科目	建築概論		
次年度以降の関連科目	建築学科専門科目		
連絡事項			
先進技術により興味を持つために、生活の中で触れるものに関心を持つように心がけること。			
シラバス作成年月日	平成 22 年 2 月 28 日		